

## 政府情報システムのためのセキュリティ評価制度の現状と課題 Current Status and Challenges of Information system Security Management and Assessment Program

本田 正美<sup>†</sup>  
Masami Honda

### 1. はじめに

2020年1月の「政府情報システムにおけるクラウドサービスのセキュリティ評価制度の基本的枠組みについて」に基づき、政府情報システムのためのセキュリティ評価制度 (Information system Security Management and Assessment Program : ISMAP) の運用が構想された。その後、2021年3月には、ISMAP クラウドサービスリストが公開されるなど、制度の本格利用が始まっている。本研究は、この ISMAP の現状と課題を論じるものである。

### 2. 研究の背景

2018年6月に、政府は「政府情報システムにおけるクラウドサービスの利用に係る基本方針」(各府省情報化統括責任者(CIO)連絡会議決定)を定め、クラウド・バイ・デフォルト原則を掲げた。その後、2020年1月に、「政府情報システムにおけるクラウドサービスのセキュリティ評価制度の基本的枠組みについて」(サイバーセキュリティ戦略本部決定)が決定された。これによると、政府情報システムにおけるクラウドサービスのセキュリティ評価制度は、制度として政府機関等がクラウドサービスに対して要求すべき基本的な情報セキュリティ管理・運用の基準を定めるものである。クラウドサービスについて統一的なセキュリティ基準を明確化し、評価制度を確立することで、各府省は調達時に安全性の評価されたサービスが選択可能となる。

「本制度で定められた情報セキュリティ監査の枠組みを活用した評価プロセスに基づいて、要求する基準に基づいたセキュリティ対策を実施していることが確認されたクラウドサービスを、本制度が公表するクラウドサービスリストに登録するものとする。」[1]とされており、監査を行う機関のリストや監査を経たクラウドサービスのリストが公表されることとなった。

2020年5月には、「政府情報システムのためのセキュリティ評価制度(ISMAP)運営委員会に関する基本方針」が出され、ISMAP 運営委員会が組織された。ISMAP 運営委員会は ISMAP に関わる最高意思決定機関として有識者と制度所管省庁(内閣官房(内閣サイバーセキュリティセンター・情報通信技術(IT)総合戦略室)・総務省・経済産業省)を構成員とした。ISMAP 運営委員会は、各種規程・基準等を公表し、監査機関による申請・登録審査を行った。その後、同年8月から監査機関への監査依頼・監査を経て、同年10月からクラウドサービスの登録申請・登録審査を開始している。そして、2021年3月から制度の本格利用が開始されている。

ISMAP については、[2]において展望が論じられている

が、これは 2020 年 8 月に公表された論考であり、以降の進展については別の論考にあたる必要がある。しかしながら、ISMAP を扱った先行研究は管見の限り[2]以外に見当たらない。そこで、本研究では、本格運用が始まった ISMAP の現状と課題を論じることとする。

### 3. ISMAP の現状

ISMAP については、当初 IPA の Web サイト内に制度に関するページが開設されていたが、2021年5月からは ISMAP ポータルサイト(<https://www.ismap.go.jp>)が開設されている。

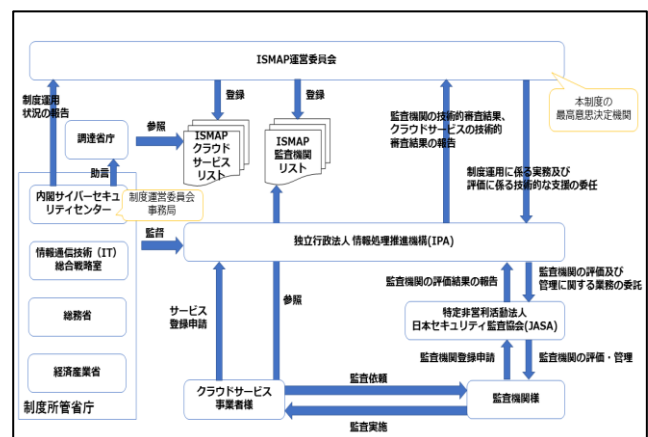
ISMAP ポータルサイトには、以下のコンテンツがある。

- ・ ISMAP について
- ・ 監査機関の皆さま
- ・ クラウドサービス事業者の皆さま
- ・ システム調達者の皆さま
- ・ お問い合わせ
- ・ FAQ

このうち、「ISMAP について」には、「ISMAP の概要」や「制度規定等」、「ISMAP 紹介動画」や「セミナー・イベント」といったコンテンツが掲載されている。

「ISMAP の概要」には、「政府が求めるセキュリティ要求を満たしているクラウドサービスを予め評価・登録することにより、政府のクラウドサービス調達におけるセキュリティ水準の確保を図り、もってクラウドサービスの円滑な導入に資することを目的とした制度です。」[3]とある。その概要は図1のとおりである。政府の求めるセキュリティ要求を満たしているクラウドサービスを予め評価・登録することが制度の目的とすることであり、実際に、ISMAP ポータルサイトには登録されたクラウドサービスのリストが掲載されている。

図1 ISMAP の概要



(出所：[3]より引用)

<sup>†</sup> 関東学院大学, Kanto Gakuin University

